

## 令和4年度 学校生活についてのアンケート結果（中学部・高等部生徒用）

中学部生徒17名、高等部生徒71名に回答してもらいました。

【回答率 中学部 32%、高等部 75%】



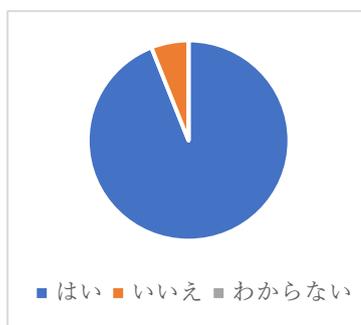
### 中学部

中学部においては、「自分から進んで学習に参加している」「授業が分かりやすい」「iPadの活用」「友達や教師との関係」など、学校生活に関するアンケート項目についてはおおむね満足している結果です。

自分から進んで学習に参加していますか。  
はい・・・89%



授業でiPadやパソコンを使ったり、見たりすると分かりやすくなりますか。はい・・・94%



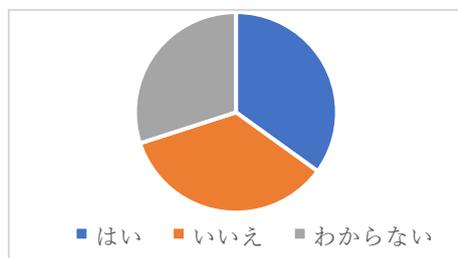
困ったことがあったとき、助けてくれる友達や先生はいますか。 はい・・・88%



一方で、「性教育に関する内容」や「地域との連携に関すること」についての「はい」との回答率は55%程度となっています。

交流学習の質問については、「はい」との回答が35%となっていますが、交流学習を実施したことのある2、3年生からは満足度の高い回答があり、交流学習未実施の1年生が「わからない」と回答していることによるものです。後期の実施状況で、結果が変わってくる項目だと予想されます。

気になる項目として、以下の回答が挙げられます。



校舎の中や外に危ないと感じる場所がありますか。  
はい・・・35% いいえ・・・35% わからない・・・30%

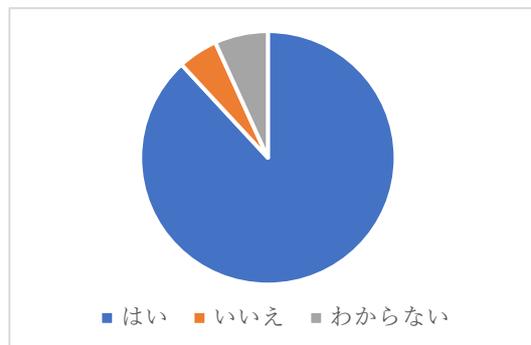
最後の記述欄には、「教室を広くしてほしい」「トイレのサンダルをふやしてほしい」などの意見も見られたため、【7】の項目との関連を探っていく必要があります。また、質問項目の文章が「生徒にとって分かりづらいのではないか」という実施学級の教員からの意見が複数あったため、後期に向けて文言の見直しも検討していきたいと思います。

## 高等部

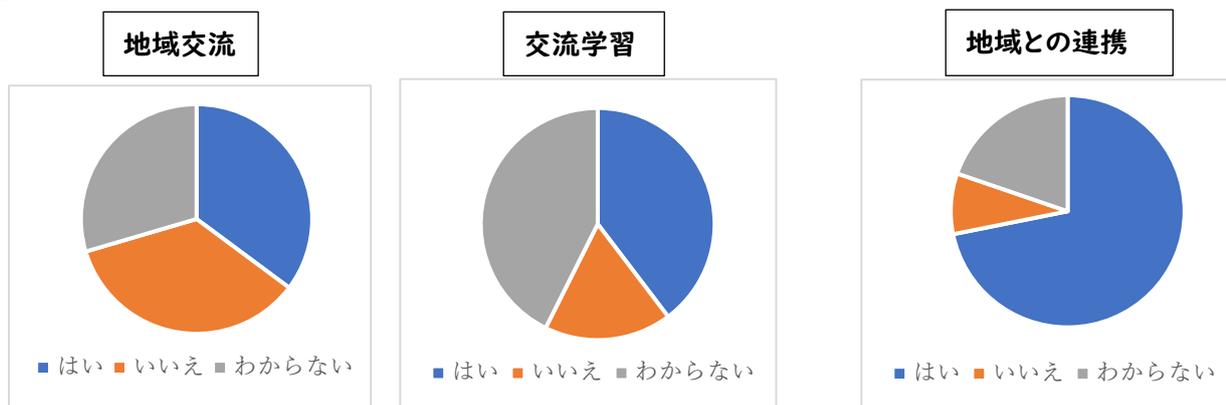
高等部においては、「自分から進んで学習に参加している」「授業が分かりやすい」「iPad の活用」「好きな勉強」など、学習に関するアンケート項目についてはおおむね満足している結果です。

はい・・・80%以上

- 自分から進んで学習に参加していますか。
- 授業はわかりやすいですか。
- 好きな勉強はありますか。
- 授業で iPad やパソコンを使ったり、見たりすると分かりやすくなりますか。
- 元気にあいさつをしていますか。



しかし、自由記述欄の中に「自分の iPad がほしい」と答え、興味をもつ生徒もいましたが、パソコンや iPad を学習で活用しても「分かりやすいと感じない」「興味がない」生徒も15%ほどいました。今後も情報活用能力、問題発見・解決能力等を育む学習の充実が求められる結果となりました。



項目13の「地域のイベントに参加したい」では「はい」「いいえ」「わからない」がほぼ均等になりました。「わからない」の数が多いことから地域の行事等がどのようなことが行われているかを知らなかったり、コロナ禍のため各種行事が中止となるため参加したことがなかったりする場合も想定できます。項目14の「高校との交流学習に楽しく取り組んでいますか」では、高校との交流を行っているのが、重複障がい学級の一部の生徒であるため、「交流をしたことがない」という意見もありました。項目15の「地域の方に自分たちのことを知ってもらう機会があることを知っている」については、「いいえ」、「わからない」の回答が多く、生徒たちの取り組みが地域に貢献し、参画している意識をもつことができる支援の必要性がうかがえます。

最後に、自由記述の欄には、生徒から「〇〇をやりたい。」という学習意欲が目立ちました。今年度、生徒から要望のあった校内スポーツ大会を生徒会主催で行うことになっていますが、全ての学びが、将来の豊かな・幸福な生活（well-being）につながる教育課程の編成が求められる結果となりました。